

インドネシア水道に係る情報収集 No. 200102W

検索サイト	Google	実施日	2020/1/12	実施者	T. Masuoka
検索方法 : 「Indonesia Water supply」 で検索					
URL ; https://www.businesstimes.com.sg/companies-markets/moya-unit-signs-agreement-to-buy-indonesian-water-treatment-player-for-s247m					
標題 : Moya unit signs agreement to buy Indonesian water treatment player for S\$24.7m					
<p>題名 ; Moya グループがインドネシアの水処理会社を 24.7 シンガポールドルで買収する契約を締結</p> <p style="text-align: center;">Moya Asia の完全子会社である MOYA Indonesia Holdings は、インドネシアの Obor Group を 2,470 万シンガポールドルで完全に買収する契約を締結したと報じた。</p> <p>1. Obor について ; バンテン州の地方自治体に用水を供給すると共に、水処理施設を開発・運転している。 Obor 社はシンガポール法人で、インドネシア法人の Tanah Alam Makmur (TAM) の 73.25% の持分を保有。</p> <p>Obor 株売却による税引後の純利益 : ○2018 年度 ; 164 万シンガポールドル。 ○2019 年度の最初の 9 か月は 249 万シンガポールドル。 ○2018 年末時点での売却株式の正味有形資産価値は 542 万シンガポールドル。 ○2019 年 9 月末の時点で、簿価は約 407 万シンガポールドル。</p> <p>2. Moya が Obor 社を買収する意図 ; 買収は相乗効果があり、両社は業務とサプライチェーンを統合できる。 また、規模の拡大により Moya の効率と収益性が改善。 →水ビジネスの拡大をはかる Moya の長期成長戦略とも一致</p> <p>「これにより、Moya はグループの資産基盤を拡大、株主基盤を広げる事ができ、水インフラ部門への投資を検討しているコミュニティから、より多くの関心を集める事ができる。」 と、Moya は付け加えた。</p>					
備考					